

寒河江川さぼう

国土交通省 東北地方整備局

新庄河川事務所

寒河江川砂防出張所



国土交通省

安全安心な地域づくり

第47号 平成24年11月

- 優良工事施工会社表彰
- 土砂災害防止月間活動報告
- 肘折地すべりー新庄河川事務所の取り組みー
- 月山マイスター養成講座「志津地区」開催



石跳川第四砂防堰堤

～優良工事施工会社表彰～

国土交通行政関係功労者として、優良工事施工会社の事務局長表彰授与式と意見交換会が7月24日（火）、新庄河川事務所で行われました。

寒河江川砂防出張所管内で施工した「**寒河江川流域石跳川砂防堰堤工事**」の**渋谷建設（株）**が表彰されました。

この工事は河道の浸食防止と流出土砂を調整する砂防堰堤を設置する工事で、豪雪地で実働工期が短く、出水に見舞われながらも、動態観測警報システム等、以下の対応により現場の安全を確保し完成させました。

表紙は、この工事で完成させた砂防堰堤です。



受賞者の渋谷建設（株）の方は、中央（峯田現場代理人）と前列右から二番目（渋谷社長）です。

【克服した困難な問題】

当現場は積雪が多く実働工期が6ヶ月と短く、地すべり地帯の山間地での工事でもあり厳しい条件下での施工であった。その中で出水による増水で決壊したり、法面崩壊等の問題が生じたが適切な施工管理により対応した。



斜面の崩落対策として、高強度ネット・落石防護ネットを設置して作業員の安全を確保した。

【創意工夫の概要】



ビニールシートで養生

ビニールシート養生やワイヤーメッシュ設置等により堤冠部コンクリートのクラック発生を防止した。



昇降階段にユニット自在階段を使用することにより、設置解体作業の効率と安全性の向上を図った。

～土砂災害防止月間活動報告～ 寒河江川砂防出張所の取り組み

今年も6/1～6/30の土砂災害防止月間中に、国道沿いに横断幕、大井沢にノボリを設置し、ひろく土砂災害防止について呼びかけました。

今年度は土砂災害などの実態と対策を知っていただくために、西川町交流センター「あいべ」においてパネル展示を実施しました。

今年は集中豪雨や台風による被害が各地で発生しています。今後も土砂災害には十分注意しましょう。



パネル展示



懸垂幕

大蔵村肘折地すべり性崩壊 及び銅山川河道閉塞に関わる 新庄河川事務所の取り組み

～当出張所からも
職員を応援派遣～



平成24年4月10日、大蔵村肘折地区で地すべり性崩壊が発生し、銅山川の河道が閉塞され、温泉街に浸水の危険が及びました。また、さらなる崩壊による温泉街の浸水も危惧されました。

新庄河川事務所では、崩壊後直ちに現地対策班を派遣・常駐させ、無人施工用バックホウ（遠隔操縦式）などの災害対策機器・車両及び資材を配備し、監視カメラを中心とする監視システムを整備しました。現地対策班には、当出張所から2名の職員が4月26日から1ヶ月間にわたり参加し、災害復旧現場の監督業務を行いました。

また、地すべり調査と観測・解析を集中的に実施し、次期崩壊により想定される浸水範囲に対する応急対策計画を策定し、県と連携し、①暫定的な堤防かさ上げ、②緊急除石のための渡河施設に着手しました。

あわせて地すべり拳動解析により、住民避難に関わる情報も大蔵村に積極的に提供しました。

5月13日20時40分頃には再度、崩落し河道閉塞が生じましたが、暫定的な堤防により温泉街への氾濫には至りませんでした。

仮排水路の掘削完了し吉村知事が肘折地区に「安全宣言」 ～ 8/11 大蔵村肘折地区県道復旧工事着工式

8月11日、大蔵村肘折地区において地すべりにより通行止めとなっている県道の復旧工事着工式が現地で行われ、吉村知事、徳山局長らが出席し、工事の安全を祈願しました。この中で吉村知事が山形県が施工した銅山川の仮排水路掘削が完了したことから、「肘折地区は安全」と宣言し、来賓として出席した徳山局長も知事の安全宣言を広くアピールしてほしいと挨拶を行いました。

着工式終了後は、渡河施設を渡って崩壊地対岸に移動し、掘削が完了した仮排水路が関係者に公開され、当事務所が地すべりの概要等を、山形県が仮排水路の説明を行いました。また、東北地方整備局所有の遠隔操縦式バックホウのデモンストレーションも実施しました。



地すべりによる崩壊地を視察



安全宣言する吉村知事



地すべり概要を説明する花岡事務所長



デモを見学する出席者



あいさつする徳山局長

月山マイスター養成講座「志津地区」開催

9月24日（月）西川町の志津温泉周辺と「弓張平パークプラザ」において、山形大学が主催する「月山マイスター養成講座」が行われ、山形県内外から13名の参加者の皆様を対象に、花岡新庄河川事務所長、檜垣弘前大学教授、八木山形大学教授、村山山形大学教授が講師となり、地すべり災害の実態と調査・対策方法及び地すべりに関わる防災教育について、講義（室内講義と現地講義）を実施しました。

月山マイスター養成講座（志津地区） 内容

講義： 9:30～16:00

講義	●志津地区地すべりの概要 (志津地区地すべりの特徴と対策事業)	講師：花岡事務所長
	●ボーリングコア観察	講師：檜垣教授 講師：八木教授
	●空中写真判読	
	●志津地区防災教育計画	講師：檜垣教授
	●小学生による防災学習(富山県氷見)の実施事例紹介	講師：花岡事務所長
	●月山とその周辺の防災・防災教育	講師：村山教授
現地講義	①国道112号の変状	講師：花岡事務所長
	②計測観測 (孔内傾斜計・水位計計測の説明)	
	③地すべりによる滑落した崖を観察	
	④道路の地すべりによる変状	
	⑤対策工施工状況等(集水井、排水路工)	
	⑥ボーリング孔ポアホールカメラ観察	



▲空中写真による地形判読



▼地下水位計のしくみを説明

▼「集水井」を現地で説明



▲参加者



▲ボーリングコアの見方を説明

○月山マイスターとは？

月山の自然環境から民俗まで総合的な視点から月山について語ることのできるコミュニケーターを言います。

皆さんの声をお待ちしています

本誌をご覧いただいた感想や砂防事業、国土交通省の事業へのご意見、ご質問等をお寄せください。
担当：事務係

〒990-0702 西川町大字海味字下モ山916-2
寒河江川砂防出張所

TEL 0237-74-2366 FAX 0237-74-2801

新庄河川事務所のホームページもご覧ください。

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>